な 劇 場

公園「海域公園地区」に指定されており、
サンゴが生息しています。

暮らす元気いっぱいな、さかなたち。
仲間に出会えるかな。

カラフルなおさかな。
まさにここを舞台に生きている証しです。
たちの表情は、ほんとうに豊かです。
ろん、大人もきっと楽しんでいただけます。

ようこそ！ 大海原に暮らす魚たちの楽園、
ブセナ海中公園へ。

交通アクセス

■自動車で
国道58号線のご利用で、
那覇空港より約60km、約90分。
沖縄自動車道のご利用で、
那覇IC～許田IC約75分。
206 442 075 *11

■路線バスで
●那覇空港発：120番
●那覇バスターミナル発：20番
ブセナリゾート前下車
運行時間のお問い合わせは…バスサービスセンター 098-867-7386

■空港リムジンバスで
ブセナリゾート下車
運行時間のお問い合わせは…サービスセンター 098-869-3301

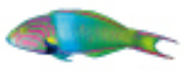
OCVB
ブセナ海中公園事業所
〒905－0026 沖縄県名護市字喜瀬1744-1
TEL:0980-52-3379 FAX:0980-53-0875
www.busena-marinepark.com
Twitter: @busenamarinepar
facebook:@busena.marinepark
E-mail:busena@ocvb.or.jp

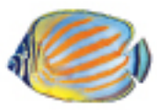
おきなわ物語
http://www.okinawastory.jp

PRINTED WITH SOY INK

ブセナ海中公園

海中展望塔 グラスボート





さぁ、イロイロ！
げんきイキイキ！

海でぱくたちを
見かけたら、
しっかり名前で
呼んでくれよな！

さかなの名前は、中面に記しています。

Live! おさか

ブセナ海中公園は、沖縄海岸国定
様々な熱帯魚や

目にするのは、美しい大海原で
さぁ、今日はどんな

突然、ヌーッと現れるのは、
ブセナの海を気持ちよく泳ぐ姿は、
いろんな角度から眺めるさかな
自然に生きるさかなの姿に、子どもはもち

海中展望塔

お魚とにらめっこ。
間近で自然に出会う喜びと感動！

プセナ岬の沖合に設置された海中展望塔。360度、どこを見ても青い海が広がる、その海底では、さかなたちのかわいらしい生活に出会うことができます。また、泳ぐことが苦手な方にも、海中のすばらしさを体感していただけます。さぁ、この感動をぜひ味わってみてください！

グラスボート

クジラ型ボートの真下には、元気いっぱいの魚の群れが！

プセナの海は、多くの生き物たちを育んでくれる豊かな自然が残っています。そんな海を船底のガラス面を通して見ると…。手が届きそうな場所をさかなたちが悠々と泳いでいる姿に出会えます。クジラ型のグラスボートは、お子さまにも大人気です！

A タマン（ハマフエフキ）
温帯の海にもよく出かけるけど実は熱帯系。沖縄では高級魚とされてる。刺身で食べるとおいしいよ。

B カクレクマノミ
映画のキャラクターモデーフとなって一躍有名になったよ。オスは世話好きで卵の掃除をしたりする「マウジング」という行動をするんだ。

C チョウチョウウオ
木の葉のような特徴的なぼくたちの体。普段は二匹のペアで行動することが多いんだ。世界には仲間が約120種類もいるんだよ。

D アバサー（パンサンボン）
ニコニコしてるように見える？　でも気をつけなッ。近づくと、トゲを出して威らむぜ。沖縄ではアバサー汁として食卓にもならぶんだ。

E サザナミヤッコ
ニングンは親子そっくりなことも多いけど、ぼくらは似ても似つかない。大人になると体の模様が劇的に変わるんだよ。

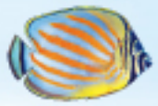
F ヤマブキベラ
種類の海に似合う鮮やかな色が自慢！好奇心も、食欲も旺盛なんだ。だから何か餌が始まったら真っ先に駆けつけるよ。

G フタスジタマガシラ
小さい頃は、黄色と黒の縞し模様。だけど大きくなると頭の上に2本のロいしまができるよ。からだの模様が変わっていくんだよ。

H ホクトベラ
風地に古い水玉模様が可愛いでしょ。これはメスや幼魚の特徴。とある国では切手のモチーフにもなっているくらいよ。

I ルリスズメダイ
"スズ"は古語で「細小」、"メ"は「雌れ」のこと。体の色とは関係ないよ。透明な尾びれがメスで、尾びれまで暗青色なのがオスだよ。

J オビブダイ
舞うように泳ぐから「舞踊」。敵を着た武士みたいで「武闘」とか言われると悲しいな、メスには三日月目の模様があるよ。



K ハナグロチョウチョウウオ
種類の違らかい部分（ポリプ）を食べるのが大好き。だから珊瑚の海でしか暮らせないんだ。黄色い体めの「し」条模様で覚えてね。

L ツノダシ
きれいなラインだと思心してくれるのもいいけど、尖った口を見てほしいな。珊瑚や岩の間にいる獲物をこれで堀いだすのさ。

M ダツ
同じような姿のサヨリは海藻食ともてはやされ…。でもぼくらの骨質を生かし、上等に料理してくれる人が沖縄にはいるよ。

N アカヒメジ
環境に応じて体の色をころころ変えるよ。さらによーく見て、口の下に2本の髭があるでしょ。これで餌を探すのさ。

O オヤビッチャ
ダイバーがヒッチを探してよく「ロクセンスズメダイ」って言ってる。でも、不正解。背中の斑点でお探えてね。

P アオヒトデ
海藻で遊んでいる時にこんな星形を見かけたら、大事にしてよ。珊瑚礁の生態系に重要な役割を果たしているんだからの。

＊太平洋の中で生きている自然の魚たちです。そのため天候や時間帯によっては見ることができない場合もあります。予めご了承ください。

■観覧料金

	大人	小人
海中展望塔	1,050円	530円
グラスボート	1,560円	780円
セット料金	2,100円	1,050円

■小人：4才～中学生　■3才以下無料　■10名様以上のご利用で団体料金の設定あり

■営業時間のご案内

海中展望塔（収容人数24名）

	営業時間	最終入場
夏期(4月～10月)	9:00～18:00	17:30
冬期(11月～3月)	9:00～17:30	17:00

＊天気が悪い日でも、海中展望塔からはおさかなたちの姿を見ることができます。

グラスボート（乗船定員38名）

	始発便	最終便	所要時間	出航時間
夏期(4月～10月)	9:10	17:30	約20分	毎時10分・30分・50分 12時30分の運航はありません。
冬期(11月～3月)	9:10	17:00		冬期は16時50分の運航はありません。

＊天候や海の状況によって運航できない場合があります。ご確認ください。

クマノミ
他の魚はイソギンチャクに触れると刺されるけど、ぼくの体の粘液はイソギンチャクと同質。だからいっしょに暮らせるよ。

イソギンチャク
もっている毒で魚をシビレさせて食べるぜ。でもクマノミだけは特別だ。協力していっしょに暮らすパートナーさ！

プセナ海中公園内
無料シャトルバス運行！（定員25名）

毎時00分・20分・40分に運行

プセナ海中公園エリアを無料のシャトルバスが運行。乗完所から海中展望塔、グラスボート乗り場までご案内します。

■主な観光施設からの所要時間と距離

観光施設			
1 大石林山	約70分/58km	9 ビオスの丘	約35分/24km
2 古宇利オーシャンタワー	約40分/28km	10 むら咲むら	約45分/33km
3 海洋博公園／沖縄美ら海水族館	約50分/32km	11 熱帯植物園園	約40分/41km＊
4 DINO恐竜PARK やんばる亜熱帯の森	約30分/18km	12 首里城公園	約55分/52km＊
5 OKINAWA フルーツらんど	約25分/16km	13 日本最西端の駅 （与那国公園）	約60分/70km＊
6 ナゴパイナップルパーク	約25分/15km	14 ガンガラーの谷	約60分/70km＊
7 ネオパークオキナワ	約20分/14km	15 おきなわワールド	約60分/70km＊
8 琉球村	約35分/24km	＊11～15 沖縄自動車道利用	

那覇から沖縄自動車道のご利用で約75分/約80km